

2018 年 10 月 1 日

関係各位

北海道大学大学院理学研究院  
地球惑星科学部門・寄附分野  
北海道気象予測技術分野（北海道気象技術センター）  
人事選考委員会 委員長 古屋 正人

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、当寄附分野（設置予定）では下記により教員を公募することになりました。ふるってご応募いただくとともに、関係各位にご周知下さいますようお願い申し上げます。

なお、北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎し、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。

謹白

記

1. 所属・職種・人員：

地球惑星科学部門・寄附分野 北海道気象予測技術分野（北海道気象技術センター）  
特任准教授 1 名

※当寄附分野は2019年4月設置見込みである。

2. 専門分野・職務内容：

気象学に関する研究を、寄附分野（設置予定）の構成員および地球惑星ダイナミクス分野の研究室と協力して推進することができ、かつ学部および大学院での教育に熱意を持つ方。

当寄附分野の概要は別紙に示すとおりである。当寄附分野の教員は、教員の所属組織である理学研究院に属しています。また、大学院の教育組織である理学院においては自然史科学専攻・地球惑星ダイナミクス講座を担当し、学部の教育組織である理学部においては地球惑星科学科および全学教育を担当します。

3. 応募資格：

博士号を取得していること。

国籍は問わないが、研究・教育・運営に支障が無い程度に日本語が使えること。

4. 着任予定時期：2019年4月1日.

5. 任期：2022年3月31日までの3年間.

6. 試用期間：あり（1ヶ月）

7. 給与：国立大学法人北海道大学特任教員就業規則による.

8. 勤務形態：専門職型裁量労働制を適用

※1日に7時間45分労働したものとみなす.

9. 健康保険等：文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入

10. 募集者の名称：国立大学法人北海道大学

11. 応募書類：

(1) 履歴書（学歴，国内外の学会活動，受賞歴，参加しているプロジェクト研究歴，各種研究費受領歴，非常勤講師の経歴などを含む）

(2) これまでの研究経過（2,000字程度）

(3) 研究業績目録（和文のものは和文で表記すること）

A. 査読のある英文論文および総説

B. 査読のある和文を含む英文以外の論文および総説

C. 査読のない論文、解説、著書

D. その他の出版物で特に参考になるもの

(4) 主な論文別刷または著書 5篇（複写可）

(5) 今後の教育・研究の計画と抱負（2,000字程度）

(6) 教育経験がある場合は，これまでの教育活動の概要（1,000字程度）.

修士論文の主査，博士論文の主査・副査の履歴（ほか実質的指導を含む）.

(7) 応募者について照会が可能な方2名の氏名と連絡先(e-mail addressを含む)

※(1)-(7)の紙媒体1部に加え，PDF形式電子ファイルを記録したメディア（CD，DVD，USBメモリ等）も提出のこと．ただし(4)はPDF形式電子ファイルを作成し難い場合は紙媒体のみで可とする．また(4)以外の項目は可能な限り1ファイルにまとめること．

12. 応募締切：2018年11月20日（火）（必着）

封筒の表に「教員公募（北海道気象予測技術分野特任准教授）関係」と朱書きし，郵便・宅配便の場合には配達記録の残る方法で送付して下さい．応募書類は返却しません．

13. 選考方法： 人事選考委員会で書類選考の上、面接あるいは講演会等を行うことがあります。

14. 書類の送付先：

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目 北海道大学大学院理学研究院  
地球惑星科学部門・地球惑星ダイナミクス分野 理学部8号館3階322号室  
地球惑星科学第二支援室 電話／ファックス:011-706-3554

15. 問い合わせ先：

※任期終了後に関する事など採用にかかる質問その他は下記の問い合わせ先まで。  
〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目  
北海道大学大学院理学研究院 地球惑星科学部門・地球惑星ダイナミクス分野  
理学部8号館3階メールボックス  
稲津 将 電話／ファックス：011-706-3549  
電子メール：inaz@sci.hokudai.ac.jp

16. 参考ウェブページ

地球惑星科学部門・地球惑星ダイナミクス分野  
<http://www.sci.hokudai.ac.jp/grp/dyna-admin/geodynamics/>  
北海道大学 理学部地球惑星科学科  
<http://www.sci.hokudai.ac.jp/eps/>  
北海道大学大学院理学院  
<http://www.sci.hokudai.ac.jp/graduate/>  
北海道大学大学院理学研究院  
<http://www.sci.hokudai.ac.jp/faculty/>  
北海道大学人材育成部女性研究者支援室  
<http://freshu.ist.hokudai.ac.jp/>

以上

## 寄附分野の概要

寄附者 株式会社 北海道気象技術センター

## 寄附分野の概要

北海道気象予測技術開発分野（北海道気象技術センター）は、気候変動の影響を強く受け激甚化する北海道の気象予測のため、理学から工学まで多岐にわたる分野の最先端の知見を結集した技術開発（研究）と、そのような学際的な人材育成（教育）を行うために新しく設置する分野である。

2016年の台風被害に象徴されるように、北海道においてこれまで経験したことのない気象による災害リスクは大きくなっている。このような背景を鑑み、本寄附分野においては、激甚化する北海道の気象に対応するための基盤技術の開発を実施する。具体的な研究教育内容は下記の通りである。

地球惑星ダイナミクス分野気象学研究室等の研究者と連携して、激甚化する北海道の極端気象が河川や交通に与えるリスクに着目し、現業対応までを考慮した気象災害予測技術の開発を行う。たとえば、集中豪雨・融雪による突発的な河川氾濫に対する機動的な対応のため、数日先の短時間強雨ポテンシャルを評価するなど、予報データに対する新たな解析スキームを開発する。また、民間委託が進む地方空港での安全な管制のため、気象・乱流の詳細計算に基づく局所的即時的で冗長性をもったリスク対応スキームを開発する。

また、これらの研究に必要な気象学的な知見は、北海道における地域社会に広く共有されるべきものである。よって、左様の社会的要請に応えるべく、修士課程・博士後期課程の社会人学生を積極的に受け入れる。